

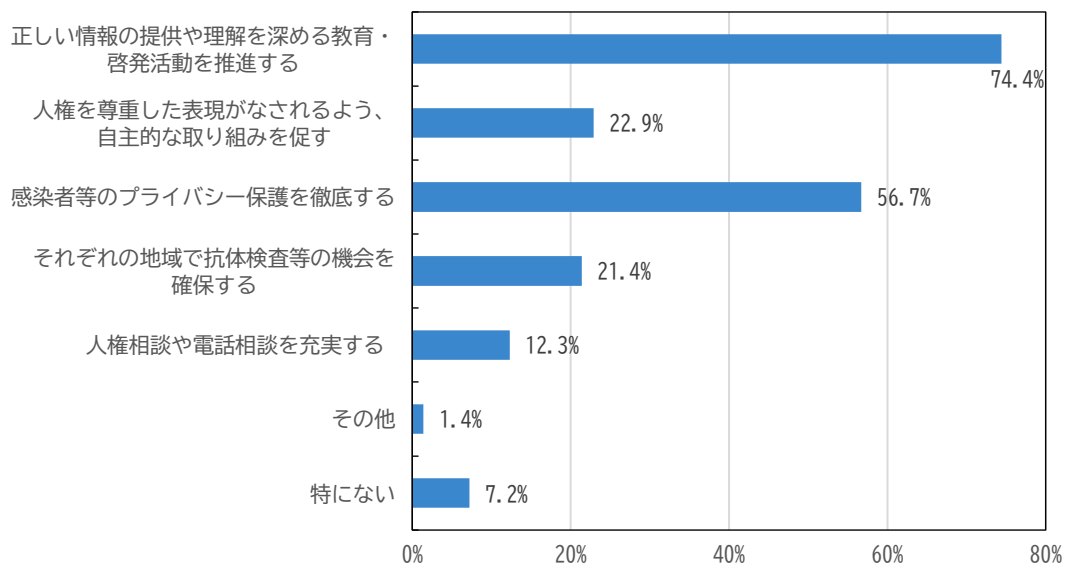
## (7) HIV 感染者等の人権について

問 20 あなたは、HIV 感染者等の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。【〇は 3 つ以内】

### ■全体

「正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する」が 74.4%で最も高く、次いで「感染者等のプライバシー保護を徹底する」56.7%、「人権を尊重した表現がなされるよう、自主的な取り組みを促す」22.9%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①感染者等について正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	568	72.2%	74.4%
②感染者等の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等メディアの自主的な取り組みを促す	175	22.2%	22.9%
③感染者等のプライバシー保護を徹底する	433	55.0%	56.7%
④それぞれの地域で抗体検査等の機会を確保する	163	20.7%	21.4%
⑤人権相談や電話相談を充実する	94	11.9%	12.3%
⑥その他	11	1.4%	1.4%
⑦特にない	55	7.0%	7.2%
<無回答>	24	3.0%	
合計	787	100.0%	763



### 【参考】高知県調査

正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する 61.8%、感染者等のプライバシー保護を徹底する 35.5%、

## ■年代別

各年代において「感染者等について正しい情報の提供や理解を深める教育教育・啓発活動を推進する」が最も高くなっている。

	10歳・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
合計	45人	75人	107人	112人	160人	262人
①感染者等について正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	73.3%	78.7%	81.3%	74.1%	76.3%	69.8%
②感染者等の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等メディアの自主的な取り組みを促す	22.2%	12.0%	19.6%	24.1%	23.8%	26.0%
③感染者等のプライバシー保護を徹底する	71.1%	58.7%	52.3%	64.3%	57.5%	51.5%
④それぞれの地域で抗体検査等の機会を確保する	33.3%	22.7%	22.4%	21.4%	21.9%	18.3%
⑤人権相談や電話相談を充実する	4.4%	6.7%	15.9%	8.9%	13.1%	14.9%
⑥その他	-	2.7%	1.9%	3.6%	0.6%	0.8%
⑦特にない	2.2%	2.7%	4.7%	4.5%	5.6%	12.6%

## ■性別

「感染者等について正しい情報の提供や理解を深める教育教育・啓発活動を推進する」がそれぞれ最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	300人	456人	5人
①感染者等について正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	70.7%	76.8%	100.0%
②感染者等の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等メディアの自主的な取り組みを促す	17.7%	26.5%	-
③感染者等のプライバシー保護を徹底する	51.3%	60.1%	80.0%
④それぞれの地域で抗体検査等の機会を確保する	22.3%	20.8%	20.0%
⑤人権相談や電話相談を充実する	14.0%	11.0%	40.0%
⑥その他	2.0%	1.1%	-
⑦特にない	9.3%	5.7%	-

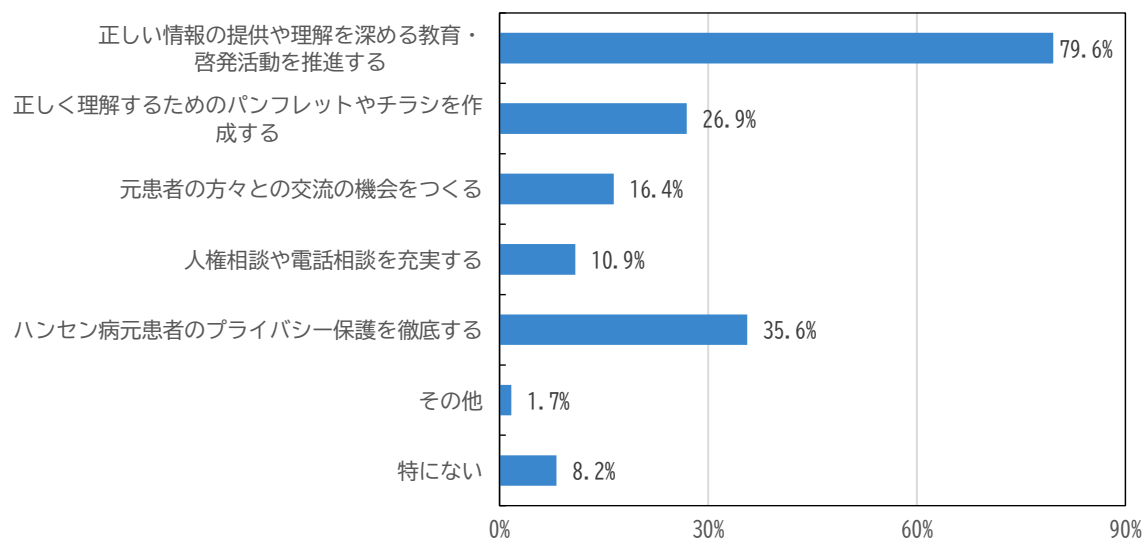
## (8) ハンセン病元患者等の人権について

問 21 あなたは、ハンセン病元患者等の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。【〇は3つ以内】

### ■全体

「正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する」が79.6%で最も高く、次いで「ハンセン病元患者等のプライバシー保護を徹底する」35.6%、「正しく理解するためのパンフレットやチラシを作成する」26.9%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①ハンセン病の正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	603	76.6%	79.6%
②ハンセン病を正しく理解するためのパンフレットやチラシを作成する	204	25.9%	26.9%
③ハンセン病への理解を深めるため元患者の方々との交流の機会をつくる	124	15.8%	16.4%
④人権相談や電話相談を充実する	83	10.5%	10.9%
⑤ハンセン病元患者のプライバシー保護を徹底する	270	34.3%	35.6%
⑥その他	13	1.7%	1.7%
⑦特にない	62	7.9%	8.2%
<無回答>	29	3.7%	
合計	787	100.0%	758



### 【参考】高知県調査

正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する 60.4%

正しく理解するためのパンフレットやチラシを作成する 20.4%となっている。

## ■年代別

各年代において「ハンセン病の正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する」が最も高くなっている。

	10歳・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
合計	45人	73人	107人	111人	160人	260人
①ハンセン病の正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	86.7%	80.8%	82.2%	84.7%	80.0%	74.2%
②ハンセン病を正しく理解するためのパンフレットやチラシを作成する	37.8%	21.9%	15.0%	35.1%	28.8%	26.5%
③ハンセン病への理解を深めるため元患者の方々との交流の機会をつくる	15.6%	8.2%	23.4%	14.4%	14.4%	17.3%
④人権相談や電話相談を充実する	4.4%	9.6%	8.4%	5.4%	12.5%	15.0%
⑤ハンセン病元患者のプライバシー保護を徹底する	35.6%	41.1%	34.6%	34.2%	37.5%	34.2%
⑥その他	-	4.1%	2.8%	1.8%	1.3%	1.2%
⑦特にない	4.4%	2.7%	5.6%	4.5%	8.1%	13.1%

## ■性別

「ハンセン病の正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する」がそれぞれで最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	298人	453人	5人
①ハンセン病の正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	76.8%	81.5%	80.0%
②ハンセン病を正しく理解するためのパンフレットやチラシを作成する	26.8%	27.2%	20.0%
③ハンセン病への理解を深めるため元患者の方々との交流の機会をつくる	17.1%	15.9%	-
④人権相談や電話相談を充実する	11.7%	10.6%	-
⑤ハンセン病元患者のプライバシー保護を徹底する	30.9%	39.1%	20.0%
⑥その他	2.7%	1.1%	-
⑦特にない	10.1%	6.8%	-

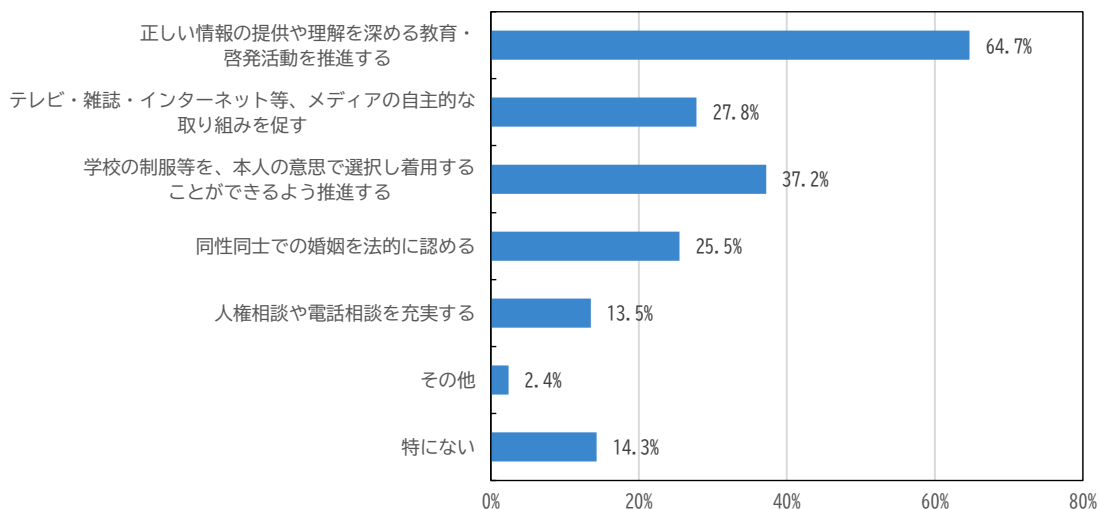
## (9) LGBTQ の人権(性自認・性の多様性)について

問 22 あなたは、LGBTQ の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

### ■全体

「正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する」が 64.7%で最も高く、次いで「学校の制服等を、本人の意思で選択肢着用することができるよう推進する」37.2%、「テレビ・雑誌・インターネット等、メディアの自主的な取り組みを促す」27.8%、「同性同士での婚姻を法的に認める」25.5%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①LGBTQ についての正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	480	61.0%	64.7%
②LGBTQ の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等、メディアの自主的な取り組みを促す	206	26.2%	27.8%
③学校の制服等を、生まれ持ったの性別ではなく、本人の意思で選択し着用することができるよう推進する	276	35.1%	37.2%
④同性同士での婚姻を法的に認める	189	24.0%	25.5%
⑤人権相談や電話相談を充実する	100	12.7%	13.5%
⑥その他	18	2.3%	2.4%
⑦特にない	106	13.5%	14.3%
<無回答>	45	5.7%	
合計	787	100.0%	742



## ■年代別

各年代において「LGBTQ についての正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する」が最も高くなっている。

また、10歳・20歳代で「学校の制服等を、生まれ持つての性別ではなく、本人の意思で選択し着用する」が60.0%と他の年代に比べ高くなっている。

	10歳・ 20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
合計	45人	75人	107人	112人	158人	243人
①LGBTQ についての正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	75.6%	74.7%	72.0%	65.2%	61.4%	58.0%
②LGBTQ の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等、メディアの自主的な取り組みを促す	22.2%	20.0%	16.8%	29.5%	32.3%	31.7%
③学校の制服等を、生まれ持つての性別ではなく、本人の意思で選択し着用することができるよう推進する	60.0%	53.3%	43.0%	47.3%	37.3%	21.0%
④同性同士での婚姻を法的に認める	42.2%	38.7%	33.6%	24.1%	20.9%	18.1%
⑤人権相談や電話相談を充実する	6.7%	8.0%	11.2%	9.8%	11.4%	20.6%
⑥その他	2.2%	1.3%	4.7%	4.5%	1.9%	1.2%
⑦特にない	6.7%	9.3%	8.4%	9.8%	14.6%	21.8%

## ■性別

「LGBTQ についての正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する」がそれぞれで最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	290人	445人	5人
①LGBTQ についての正しい情報の提供や理解を深める教育・啓発活動を推進する	61.0%	67.2%	60.0%
②LGBTQ の人権を尊重した表現がなされるよう、テレビ・雑誌・インターネット等、メディアの自主的な取り組みを促す	25.9%	28.8%	40.0%
③学校の制服等を、生まれ持つての性別ではなく、本人の意思で選択し着用することができるよう推進する	27.9%	43.4%	40.0%
④同性同士での婚姻を法的に認める	23.1%	27.0%	40.0%
⑤人権相談や電話相談を充実する	14.1%	13.0%	20.0%
⑥その他	4.1%	1.3%	-
⑦特にない	20.0%	10.3%	20.0%

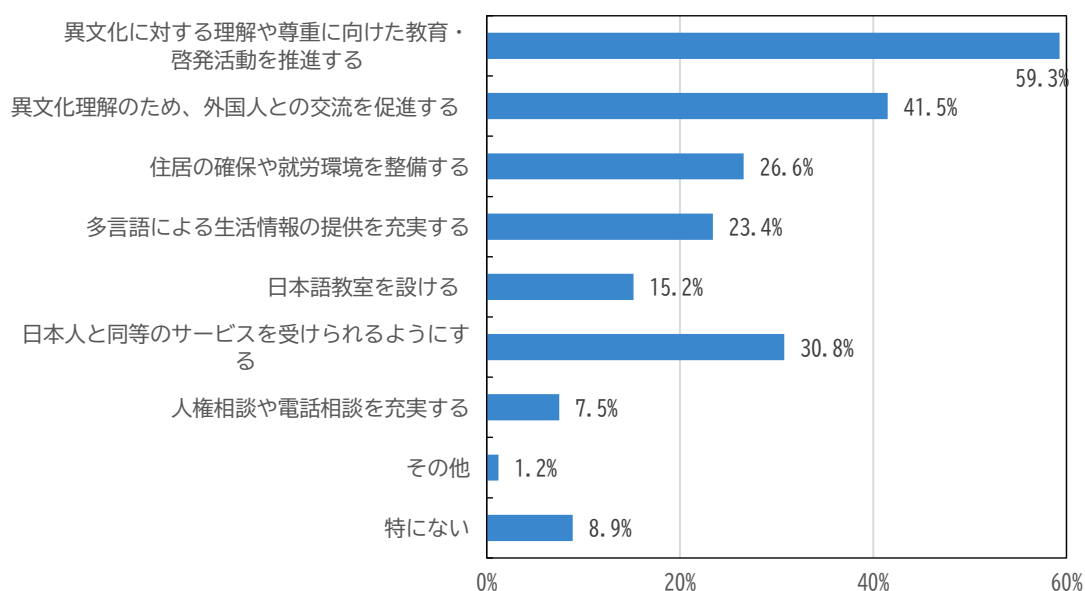
## (10) 外国人の人権について

問 23 あなたは、外国人の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

### ■全体

「異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する」が 59.3%と最も高く、次いで「異文化理解のため、外国人との交流を促進する」41.5%、「日本人と同等のサービスを受けられるようにする」30.8%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する	449	57.1%	59.3%
②異文化理解のため、外国人との交流を促進する	314	39.9%	41.5%
③住居の確保や就労環境を整備する	201	25.5%	26.6%
④多言語による生活情報の提供を充実する	177	22.5%	23.4%
⑤日本語教室を設ける	115	14.6%	15.2%
⑥日本人と同等のサービスを受けられるようにする	233	29.6%	30.8%
⑦人権相談や電話相談を充実する	57	7.2%	7.5%
⑧その他	9	1.1%	1.2%
⑨特にない	67	8.5%	8.9%
<無回答>	30	3.8%	
合計	787	100.0%	757



### 【参考】高知県調査

異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する 44.8%

異文化理解のため、外国人との交流を促進する 39.7%、

## ■年代別

各年代において「異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する」が最も高くなっている。また、10歳・20歳代で「日本人と同等のサービスを受けられるようにする」が46.7%と他の年代に比べ高くなっている。

	10歳・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
合計	45人	75人	107人	112人	159人	257人
①異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する	57.8%	58.7%	61.7%	67.0%	57.2%	56.4%
②異文化理解のため、外国人との交流を促進する	44.4%	40.0%	49.5%	46.4%	44.0%	33.9%
③住居の確保や就労環境を整備する	31.1%	33.3%	23.4%	30.4%	29.6%	21.4%
④多言語による生活情報の提供を充実する	28.9%	30.7%	30.8%	27.7%	22.6%	15.6%
⑤日本語教室を設ける	17.8%	13.3%	15.9%	10.7%	13.8%	17.9%
⑥日本人と同等のサービスを受けられるようにする	46.7%	26.7%	25.2%	25.0%	37.1%	30.4%
⑦人権相談や電話相談を充実する	2.2%	2.7%	3.7%	4.5%	4.4%	14.8%
⑧その他	-	1.3%	2.8%	0.9%	1.3%	0.8%
⑨特になし	2.2%	4.0%	5.6%	8.0%	8.8%	13.2%

## ■性別

「異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する」がそれぞれで最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	294人	456人	5人
①異文化に対する理解や尊重に向けた教育・啓発活動を推進する	56.5%	61.4%	40.0%
②異文化理解のため、外国人との交流を促進する	44.9%	38.8%	80.0%
③住居の確保や就労環境を整備する	23.5%	28.7%	20.0%
④多言語による生活情報の提供を充実する	18.4%	26.1%	60.0%
⑤日本語教室を設ける	15.6%	14.9%	20.0%
⑥日本人と同等のサービスを受けられるようにする	27.6%	33.1%	20.0%
⑦人権相談や電話相談を充実する	7.8%	7.5%	-
⑧その他	2.4%	0.4%	-
⑨特になし	11.9%	6.6%	20.0%



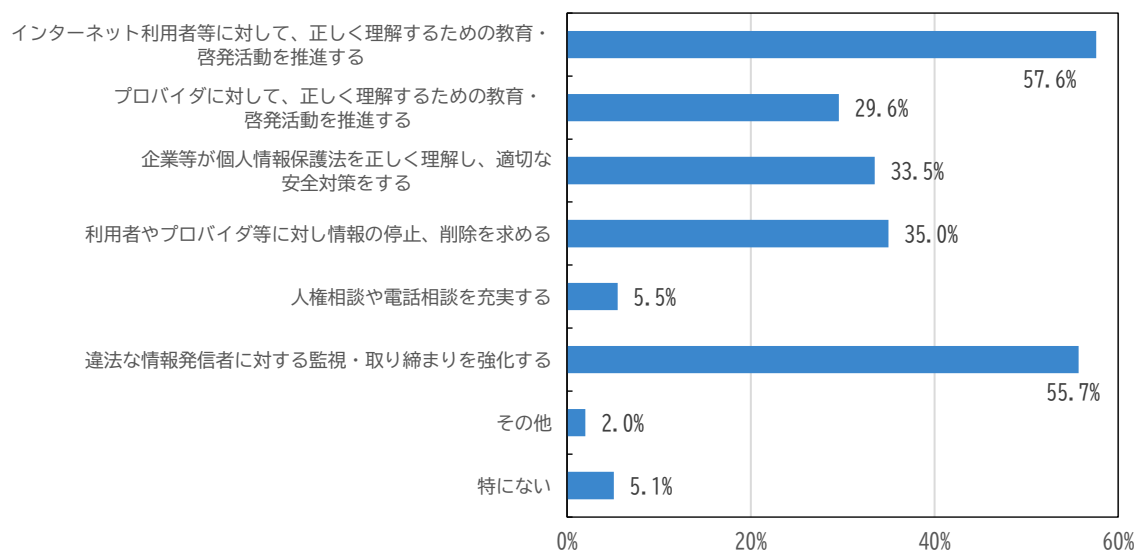
## (11) インターネットによる人権侵害について

問 24 あなたは、インターネットによる人権侵害を解決するために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

### ■全体

「インターネット利用者に対して、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する」が57.6%と最も高く、次いで「違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する」55.7%、「利用者やプロバイダ等に対し情報の停止、削除を求める」35.0%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①インターネット利用者等に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する	428	54.4%	57.6%
②プロバイダ（インターネット接続業者）に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する	220	28.0%	29.6%
③企業等が個人情報保護法を正しく理解し、適切な安全対策をする	249	31.6%	33.5%
④利用者やプロバイダ等に対し情報の停止、削除を求める	260	33.0%	35.0%
⑤人権相談や電話相談を充実する	41	5.2%	5.5%
⑥違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する	414	52.6%	55.7%
⑦その他	15	1.9%	2.0%
⑧特になし	38	4.8%	5.1%
<無回答>	44	5.6%	
合計	787	100.0%	743



### 【参考】高知県調査

インターネット利用者やプロバイダ等に対して、個人のプライバシーや名誉に関する正しい理解を深めるための教育・啓発活動を推進する 41.6%、違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する 56.5%、利用者やプロバイダ等に対し情報の停止、削除を求める 45.0%

## ■年代別

年代別で見ると、10歳・20歳代、30歳代、40歳代、70歳以上で「インターネット利用者に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する」、50歳代、60歳代、70歳以上で「違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する」が最も高くなっている。

	10歳・ 20歳代	30歳 代	40歳代	50歳代	60歳 代	70歳 以上
合計	45人	75人	104人	110人	160人	247人
①インターネット利用者等に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する	71.1%	64.0%	59.6%	59.1%	53.8%	54.3%
②プロバイダに対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する	24.4%	13.3%	35.6%	33.6%	31.9%	30.0%
③企業等が個人情報保護法を正しく理解し、適切な安全対策をする	40.0%	36.0%	32.7%	30.9%	29.4%	35.6%
④利用者やプロバイダ等に対し情報の停止、削除を求める	24.4%	33.3%	36.5%	42.7%	41.3%	28.7%
⑤人権相談や電話相談を充実する	4.4%	4.0%	3.8%	0.9%	6.9%	7.7%
⑥違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する	44.4%	54.7%	55.8%	65.5%	55.0%	54.3%
⑦その他	2.2%	4.0%	3.8%	0.9%	3.1%	0.4%
⑧特になし	4.4%	1.3%	2.9%	1.8%	5.0%	8.9%

## ■性別

男性は「違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する」53.8%、女性は「インターネット利用者に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する」60.9%と、それぞれ最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	288人	448人	5人
①インターネット利用者等に対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する	53.1%	60.9%	20.0%
②プロバイダに対して、個人のプライバシーや名誉に関し、正しく理解するための教育・啓発活動を推進する	29.5%	29.5%	60.0%
③企業等が個人情報保護法を正しく理解し、適切な安全対策をする	28.1%	36.8%	40.0%
④利用者やプロバイダ等に対し情報の停止、削除を求める	35.8%	34.2%	60.0%
⑤人権相談や電話相談を充実する	7.6%	4.2%	-
⑥違法な情報発信者に対する監視・取り締まりを強化する	53.8%	57.1%	60.0%
⑦その他	2.8%	1.6%	-
⑧特になし	6.3%	4.2%	-

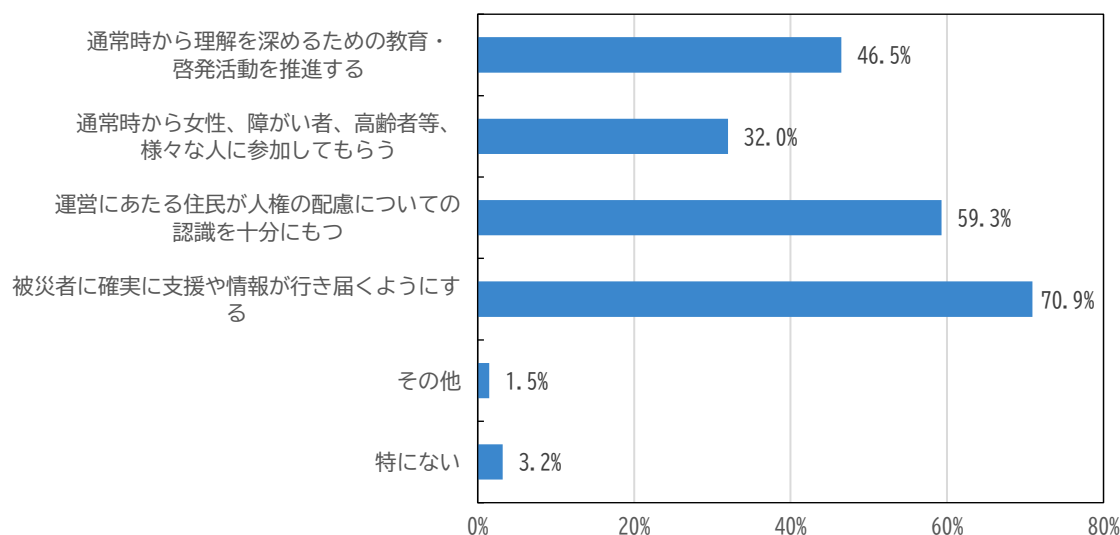
## (12) 大規模災害発生時の人権問題について

問 25 あなたは、地震や台風など大規模災害発生時において、人権に配慮するために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【〇は3つ以内】

### ■全体

「被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする」が70.9%で最も高く、次いで「運営にあたる住民が人権の配慮についての認識を十分にもつ」59.3%、「通常時から理解を深めるための教育・啓発活動を推進する」46.5%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①通常時から災害時における人権への配慮についての理解を深めるための教育・啓発活動を推進する	352	44.7%	46.5%
②通常時から自主防災組織等に女性、障がい者、高齢者等、様々な人に参加してもらう	242	30.7%	32.0%
③行政の職員や避難所の運営にあたる住民が災害時における人権の配慮についての認識を十分にもつ	449	57.1%	59.3%
④被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする	537	68.2%	70.9%
⑤その他	11	1.4%	1.5%
⑥特にない	24	3.0%	3.2%
<無回答>	30	3.8%	
合計	787	100.0%	757



### 【参考】高知県調査

被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする 36.6%、運営にあたる住民が人権の配慮についての認識を十分にもつ 36.6%、通常時から理解を深めるための教育・啓発活動を推進する 24.6%

## ■年代別

30歳代は「行政の職員や避難所の運営にあたる住民が災害時における人権の配慮についての認識を十分に持つ」が最も高く、その他の年代では「被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする」が最も高くなっている。

	10歳・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
合計	44人	75人	105人	110人	163人	258人
①通常時から災害時における人権への配慮についての理解を深めるための教育・啓発活動を推進する	47.7%	48.0%	43.8%	50.0%	42.9%	48.1%
②通常時から自主防災組織等に女性、障がい者、高齢者等、様々な人に参加してもらう	34.1%	24.0%	30.5%	29.1%	31.9%	35.3%
③行政の職員や避難所の運営にあたる住民が災害時における人権の配慮についての認識を十分にもつ	50.0%	65.3%	50.5%	65.5%	64.4%	57.0%
④被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする	68.2%	61.3%	63.8%	75.5%	74.2%	72.9%
⑤その他	-	1.3%	3.8%	1.8%	1.8%	0.4%
⑥特にない	2.3%	2.7%	1.9%	3.6%	2.5%	4.3%

## ■性別

「被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする」がそれぞれで最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	291人	459人	5人
①通常時から災害時における人権への配慮についての理解を深めるための教育・啓発活動を推進する	47.8%	45.8%	60.0%
②通常時から自主防災組織等に女性、障がい者、高齢者等、様々な人に参加してもらう	31.3%	32.2%	40.0%
③行政の職員や避難所の運営にあたる住民が災害時における人権の配慮についての認識を十分にもつ	54.0%	62.5%	80.0%
④被災者に確実に支援や情報が行き届くようにする	68.7%	72.3%	80.0%
⑤その他	1.4%	1.5%	-
⑥特にない	4.8%	2.2%	-

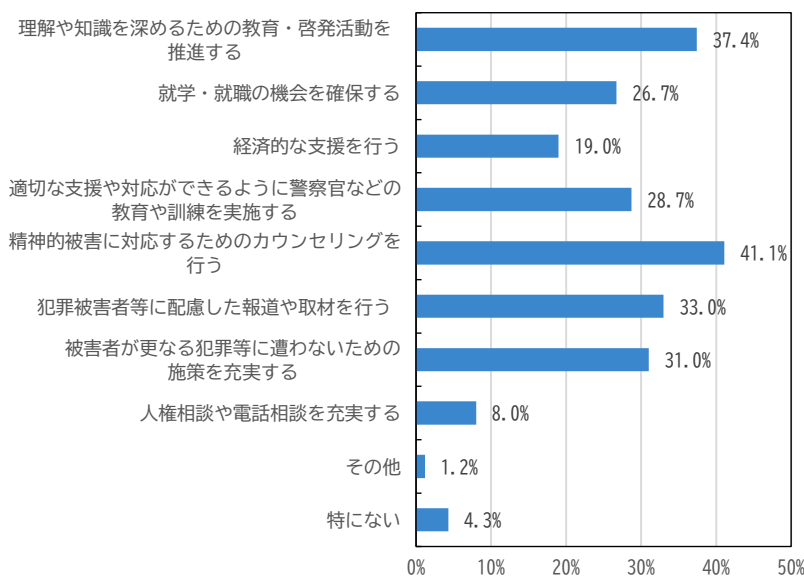
## (13) 犯罪被害者等の人権問題について

問 26 あなたは、犯罪被害者等(被害者やその家族・遺族)の人権を守るために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。 【○は3つ以内】

### ■全体

「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」が41.1%と最も高く、次いで「理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する」37.4%、「犯罪被害者等に配慮した報道や取材を行う」33.0%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①犯罪被害者等に対する理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する	280	35.6%	37.4%
②就学・就職の機会を確保する	200	25.4%	26.7%
③経済的な支援を行う	142	18.0%	19.0%
④犯罪被害者等の立場に立って適切な支援や対応ができるように警察官などの教育や訓練を実施する	215	27.3%	28.7%
⑤精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う	308	39.1%	41.1%
⑥犯罪被害者等に配慮した報道や取材を行う	247	31.4%	33.0%
⑦被害者が更なる犯罪等に遭わないための施策を充実する	232	29.5%	31.0%
⑧人権相談や電話相談を充実する	60	7.6%	8.0%
⑨その他	9	1.1%	1.2%
⑩特にない	32	4.1%	4.3%
<無回答>	38	4.8%	
合計	787	100.0%	749



### 【参考】高知県調査

精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う 33.4%、理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する 28.8%、犯罪被害者等に配慮した報道や取材を行う 34.5%

## ■年代別

10歳・20歳代、40歳代、50歳代、60歳代は「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」、30歳代、60歳代は「犯罪被害者等に配慮した報道や取材を行う」、70歳以上は「犯罪被害者に対する理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する」が最も高くなっている。

	10歳・ 20歳代	30歳 代	40歳 代	50歳 代	60歳 代	70歳 以上
合計	45人	75人	105人	109人	161人	252人
①犯罪被害者等に対する理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する	35.6%	26.7%	36.2%	41.3%	33.5%	42.1%
②就学・就職の機会を確保する	28.9%	29.3%	26.7%	21.1%	32.9%	24.2%
③経済的な支援を行う	20.0%	18.7%	20.0%	18.3%	20.5%	17.5%
④犯罪被害者等の立場に立って適切な支援や対応ができるように警察官などの教育や訓練を実施する	17.8%	22.7%	26.7%	27.5%	32.3%	31.7%
⑤精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う	51.1%	41.3%	52.4%	48.6%	37.9%	33.3%
⑥犯罪被害者等に配慮した報道や取材を行う	40.0%	46.7%	38.1%	27.5%	37.9%	24.6%
⑦被害者が更なる犯罪等に遭わないための施策を充実する	24.4%	29.3%	22.9%	37.6%	29.8%	33.7%
⑧人権相談や電話相談を充実する	4.4%	4.0%	2.9%	5.5%	7.5%	13.5%
⑨その他	2.2%	2.7%	1.9%	-	1.2%	0.8%
⑩特になし	4.4%	-	1.0%	4.6%	4.3%	6.7%

## ■性別

男性は「犯罪被害者等に対する理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する」38.4%、女性は「精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う」44.6%と、それぞれ最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	289人	453人	5人
①犯罪被害者等に対する理解や知識を深めるための教育・啓発活動を推進する	38.4%	36.9%	20.0%
②就学・就職の機会を確保する	27.7%	26.0%	40.0%
③経済的な支援を行う	24.6%	15.7%	-
④犯罪被害者等の立場に立って適切な支援や対応ができるように警察官などの教育や訓練を実施する	30.1%	28.0%	20.0%
⑤精神的被害に対応するためのカウンセリングを行う	35.3%	44.6%	80.0%
⑥犯罪被害者等に配慮した報道や取材を行う	30.8%	34.0%	60.0%
⑦被害者が更なる犯罪等に遭わないための施策を充実する	26.3%	34.0%	20.0%
⑧人権相談や電話相談を充実する	10.0%	6.8%	-
⑨その他	0.7%	1.5%	-
⑩特になし	5.5%	3.3%	-

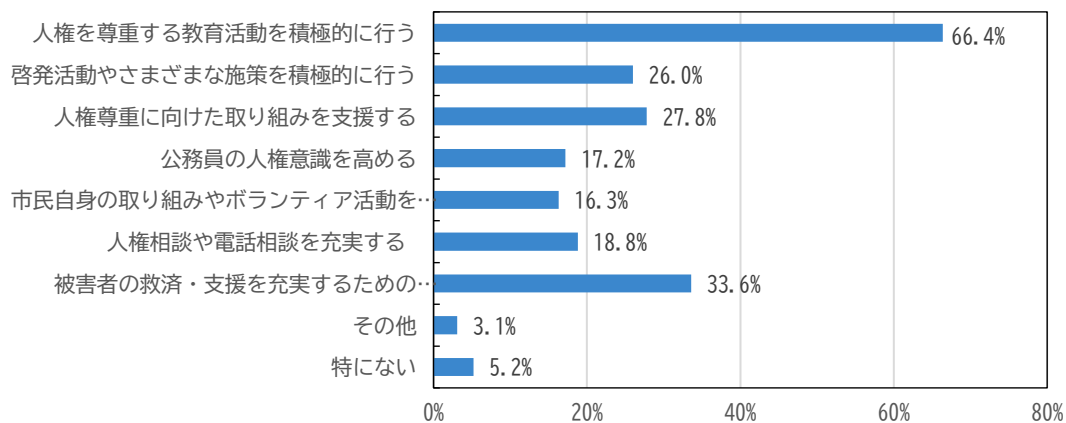
## (14) 人権尊重の社会の実現に関することについて

問 27 あなたは、人権が尊重される社会を実現するために特に必要なことはどのようなことだと思いますか。【〇は3つ以内】

### ■全体

「人権を尊重する教育活動を積極的に行う」が66.4%と最も高く、次いで「被害者の救済・支援を充実するための法整備を促進する」33.6%、「人権尊重に向けた取り組みを支援する」27.8%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①学校教育や社会教育を通じて、人権を尊重する教育活動を積極的に行う	497	63.2%	66.4%
②行政が市民の人権意識の高揚に向けた啓発活動やさまざまな施策を積極的に行う	195	24.8%	26.0%
③行政が市民や企業、事業所、NPO等の団体による人権尊重に向けた取り組みを支援する	208	26.4%	27.8%
④公務員の人権意識を高める	129	16.4%	17.2%
⑤市民自身の取り組みやボランティア活動を充実させる	122	15.5%	16.3%
⑥人権が侵害された被害者のための人権相談や電話相談を充実する	141	17.9%	18.8%
⑦人権が侵害された被害者の救済・支援を充実するための法整備を促進する	252	32.0%	33.6%
⑧その他	23	2.9%	3.1%
⑨特にない	39	5.0%	5.2%
<無回答>	38	4.8%	
合計	787	100.0%	749



### 【参考】高知県調査

学校教育や社会教育を通じて、人権を尊重する教育活動を積極的に行う 63.0%、被害者の救済・支援を充実するための法整備を促進する 29.6%、行政が、県民や企業、事業所、NPO法人等の団体による人権尊重に向けた取り組みを支援する 28.1%

## ■年代別

各年代において「学校教育や社会教育を通じて、人権を尊重する教育活動を積極的に行う」が最も高くなっている。

	10歳・ 20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳 以上
合計	45人	74人	105人	110人	162人	251人
①学校教育や社会教育を通じて、人権を尊重する教育活動を積極的に行う	64.4%	62.2%	72.4%	64.5%	66.0%	66.5%
②行政が市民の人権意識の高揚に向けた啓発活動やさまざまな施策を積極的に行う	24.4%	18.9%	25.7%	26.4%	25.3%	28.7%
③行政が市民や企業、事業所、NPO等の団体による人権尊重に向けた取り組みを支援する	24.4%	24.3%	24.8%	30.0%	32.1%	26.7%
④公務員の人権意識を高める	8.9%	13.5%	15.2%	13.6%	19.8%	20.7%
⑤市民自身の取り組みやボランティア活動を充実させる	13.3%	20.3%	18.1%	18.2%	12.3%	16.3%
⑥人権が侵害された被害者のための人権相談や電話相談を充実する	17.8%	20.3%	14.3%	17.3%	13.6%	23.9%
⑦人権が侵害された被害者の救済・支援を充実するための法整備を促進する	33.3%	36.5%	28.6%	33.6%	37.7%	32.7%
⑧その他	2.2%	4.1%	6.7%	4.5%	1.9%	1.6%
⑨特になし	4.4%	-	2.9%	4.5%	7.4%	6.8%

## ■性別

「学校教育や社会教育を通じて、人権を尊重する教育活動を積極的に行う」がそれぞれ最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	290人	452人	5人
①学校教育や社会教育を通じて、人権を尊重する教育活動を積極的に行う	63.4%	68.6%	60.0%
②行政が市民の人権意識の高揚に向けた啓発活動やさまざまな施策を積極的に行う	24.8%	27.0%	-
③行政が市民や企業、事業所、NPO等の団体による人権尊重に向けた取り組みを支援する	25.2%	29.6%	20.0%
④公務員の人権意識を高める	21.7%	14.4%	20.0%
⑤市民自身の取り組みやボランティア活動を充実させる	18.3%	14.8%	20.0%
⑥人権が侵害された被害者のための人権相談や電話相談を充実する	19.0%	18.4%	40.0%
⑦人権が侵害された被害者の救済・支援を充実するための法整備を促進する	30.7%	35.6%	40.0%
⑧その他	4.5%	2.2%	-
⑨特になし	6.2%	4.4%	-

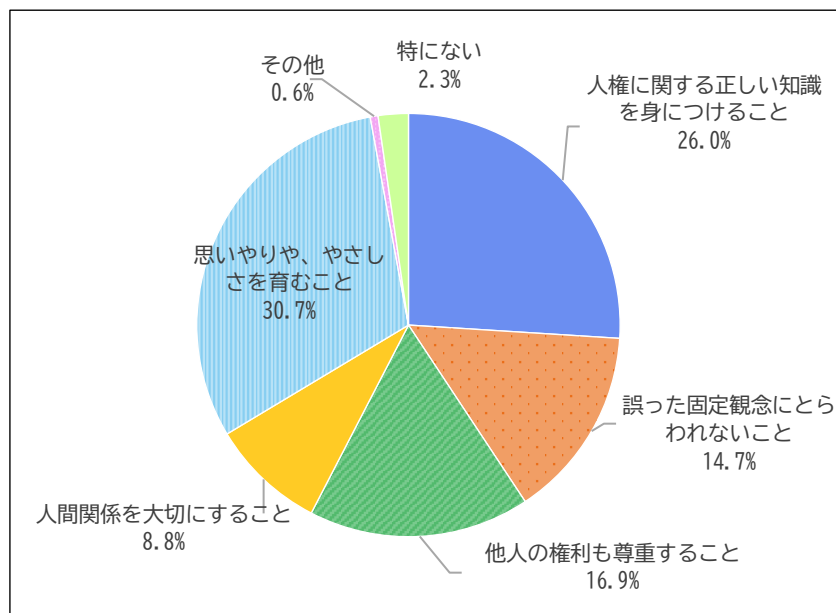


問 28 あなたは、人権が尊重されるために、市民一人ひとりが特に心がけたり、大切にすべきことは何だと思えますか。 【1つに○】

■全体

「思いやりや、やさしさを育むこと」が 30.7%と最も高く、次いで「人権に関する正しい知識を身につけること」26.0%、「他人の権利も尊重すること」16.9%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①人権に関する正しい知識を身につけること	171	21.7%	26.0%
②非合理的な因習や風習、誤った固定観念にとらわれないこと	97	12.3%	14.7%
③自分の権利とともに、他人の権利も尊重すること	111	14.1%	16.9%
④自分が生活している地域社会やその人間関係を大切にすること	58	7.4%	8.8%
⑤他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと	202	25.7%	30.7%
⑥その他	4	0.5%	0.6%
⑦特にない	15	1.9%	2.3%
<無回答>	129	16.4%	
合計	787	100.0%	658



## ■年代別

70歳以上は「人権に関する知識を身につけること」が最も高く、その他の年代では「他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと」が最も高くなっている。

また、10歳・20歳代で「非合理因習や風習、誤った固定概念にとらわれないこと」が22.0%と他の年代に比べ高くなっている。

	10歳・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
合計	41人	66人	98人	99人	137人	216人
①人権に関する正しい知識を身につけること	26.9%	22.8%	23.5%	24.2%	25.6%	29.1%
②非合理的な因習や風習、誤った固定概念にとらわれないこと	22.0%	15.2%	19.4%	13.1%	16.8%	10.6%
③自分の権利とともに、他人の権利も尊重すること	14.6%	10.6%	20.4%	16.2%	16.8%	18.1%
④自分が生活している地域社会やその人間関係を大切にすること	-	13.6%	5.1%	6.1%	5.8%	13.9%
⑤他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと	34.1%	34.8%	28.6%	38.4%	31.4%	25.5%
⑥その他	-	1.5%	1.0%	1.0%	0.7%	-
⑦特になし	2.4%	1.5%	2.0%	1.0%	2.9%	2.8%

## ■性別

「他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと」がそれぞれ最も高くなっている。

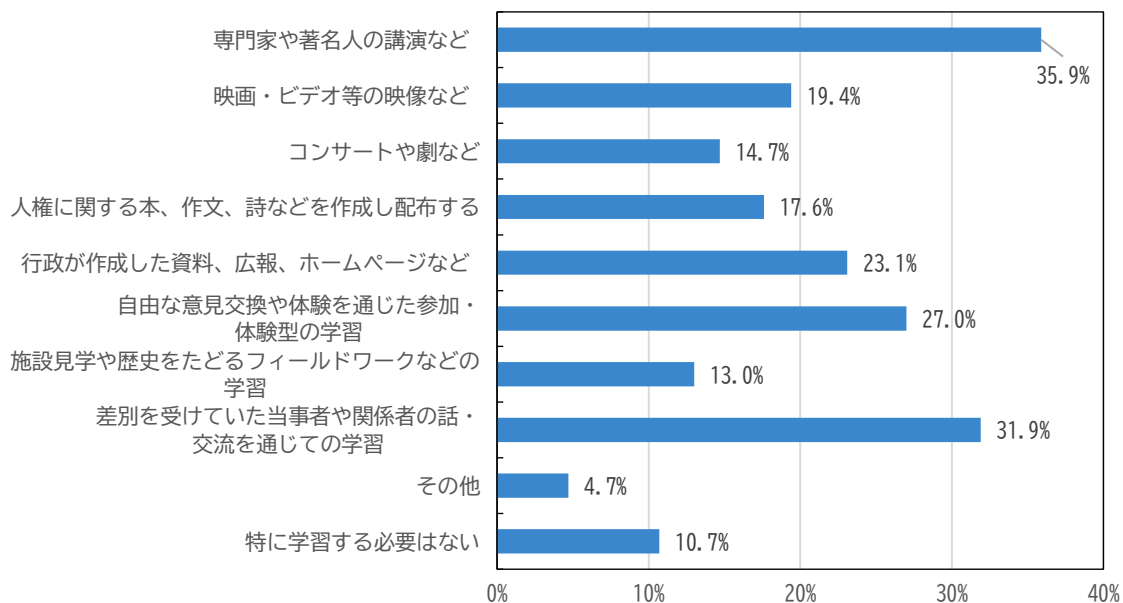
	男性	女性	回答したくない
合計	254人	399人	4人
①人権に関する正しい知識を身につけること	23.3%	28.0%	-
②非合理的な因習や風習、誤った固定概念にとらわれないこと	11.0%	16.3%	75.0%
③自分の権利とともに、他人の権利も尊重すること	20.5%	14.5%	25.0%
④自分が生活している地域社会やその人間関係を大切にすること	9.8%	8.3%	-
⑤他人に対する思いやりや、やさしさを育むこと	31.1%	30.8%	-
⑥その他	1.2%	0.3%	-
⑦特になし	3.1%	1.8%	-

問 29 人権教育・啓発のための取り組みについて、宿毛市に対して望むことはありますか。 【〇はいくつでも】

■全体

「専門家や著名人の講演など」が 35.9%と最も高く、次いで「差別を受けていた当事者や関係者の話・交流を通じての学習」31.9%、「自由な意見交換や体験を通じた参加・体験型の学習」27.0%、「市が作成した資料、広報、ホームページなど」23.1%となっている。

カテゴリ	件数	全体	無回答除外
①専門家や著名人の講演など	251	31.9%	35.9%
②映画・ビデオ等の映像など	136	17.3%	19.4%
③コンサートや劇など	103	13.1%	14.7%
④人権に関する本、作文、詩などを作成し配布する	123	15.6%	17.6%
⑤行政が作成した資料、広報、ホームページなど	162	20.6%	23.1%
⑥参加者同士の自由な意見交換や体験を通じた参加・体験型の学習	189	24.0%	27.0%
⑦施設見学や歴史をたどるフィールドワークなどの学習	91	11.6%	13.0%
⑧差別を受けていた当事者や関係者の話・交流を通じての学習	223	28.3%	31.9%
⑨その他	33	4.2%	4.7%
⑩特に学習する必要はない	75	9.5%	10.7%
<無回答>	87	11.1%	
合計	787	100.0%	700



【参考】高知県調査

講演会や研修 31.5%

インターネットなど 16.5%、掲示物(ポスターや電車バスの車内広告など)11.3%

## ■年代別

10歳・20歳代で「差別を受けていた当事者や関係者の話・交流を通じての学習」が最も高く、その他の年代で「専門家や著名人の講演など」が最も高くなっている。

	10歳・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
合計	44人	69人	102人	102人	146人	235人
①専門家や著名人の講演など	25.0%	26.1%	44.1%	40.2%	32.9%	37.0%
②映画・ビデオ等の映像など	22.7%	13.0%	17.6%	16.7%	25.3%	18.7%
③コンサートや劇など	25.0%	14.5%	20.6%	17.6%	15.1%	8.9%
④人権に関する本、作文、詩などを作成し配布する	6.8%	13.0%	7.8%	15.7%	21.2%	23.8%
⑤行政が作成した資料、広報、ホームページなど	22.7%	20.3%	14.7%	27.5%	21.2%	27.2%
⑥参加者同士の自由な意見交換や体験を通じた参加・体験型の学習	25.0%	18.8%	32.4%	26.5%	26.0%	28.5%
⑦施設見学や歴史をたどるフィールドワークなどの学習	13.6%	21.7%	17.6%	14.7%	12.3%	8.1%
⑧差別を受けていた当事者や関係者の話・交流を通じての学習	34.1%	21.7%	32.4%	37.3%	32.2%	31.5%
⑨その他	2.3%	11.6%	3.9%	4.9%	5.5%	3.0%
⑩特に学習する必要はない	11.4%	8.7%	8.8%	6.9%	12.3%	12.8%

## ■性別

性別で見ると、「専門家や著名人の講演など」がそれぞれ最も高くなっている。

	男性	女性	回答したくない
合計	278人	415人	5人
①専門家や著名人の講演など	34.2%	36.6%	60.0%
②映画・ビデオ等の映像など	20.1%	18.8%	20.0%
③コンサートや劇など	11.2%	17.1%	20.0%
④人権に関する本、作文、詩などを作成し配布する	19.1%	16.6%	20.0%
⑤行政が作成した資料、広報、ホームページなど	22.7%	23.1%	60.0%
⑥参加者同士の自由な意見交換や体験を通じた参加・体験型の学習	25.2%	28.4%	-
⑦施設見学や歴史をたどるフィールドワークなどの学習	11.5%	14.2%	-
⑧差別を受けていた当事者や関係者の話・交流を通じての学習	32.7%	31.6%	-
⑨その他	5.8%	4.1%	-
⑩特に学習する必要はない	12.2%	9.9%	-